



校内研修だより

うきは市立浮羽中学校
研修部通信 第2号
令和元年10月1日(火)発行
編集責任者 研修部

浮羽中学校校区初の小中合同研が行われました

9月12日(木)に、初めての取り組みである小中合同授業研究授業研究会が行われました。佐藤先生、小松先生、柳先生の3名の先生方に提案授業をしていただきました。3名の先生方には、指導案検討会から当日まで本当に多くの時間を費やしていただきました。中学校の先生方はもちろん、小学校の先生方にも学びの多い提案授業となったと思います。また、小中合同研開催にあたって、前日準備や当日の司会、記録などの業務、片付けなど多くの面でご協力いただき、本当にありがとうございました。小中合同研への意見は様々ですが、来年度に向けて、参考にさせていただきます。

小中合同研究会アンケートより

◎成果

- ・ICTを活用して、文型をテンポ良く、インプットされていたことやグループで時間いっぱい書く・話す・聴く言語活動がなされていたことが良かったです。
- ・道徳におけるICT活用についてや道徳の指導法等について小中それぞれの意見を聞くことができ、多くのことを学ぶことができました。
- ・広く浅くとなりがちな小学校の指導を見直し、「数学」という専門的な視点から指導内容を深考える研修となりました。
- ・チェックリストをもとに参観し、協議できたので小中連携の成果が見られ、嬉しく思いました。今後も学習規律、ICTの活用に取り組みたいです。
- ・はじめに、中学校の先生方から、抽出生についての説明があったことが良かったです。
- ・2つの視点のことについて協議できたこと、小学校、中学校の先生と一緒に交流できたことで、大変充実した会となりました。

◎課題

- ・もう少し話合いの時間が欲しかったです。改善策まで話し合う時間があるともっといいなと思いました。

授業者

1年1組 道徳
「疾走、自転車ライダー」

佐藤 佑太 先生

今回の研究授業では、ICTを活用した協働学習をもとに、道徳の授業実践を行いました。自分の考えを作る段階では、タブレットを活用することで、周りの友だちの考えに影響を受けることなく、自分の考えを表出することができました。また交流する場面では、それぞれの立場の意見をテレビに映し、全体で交流活動を行いました。意見の交流や比較ができたことは、自分の考えを深め、広げることに繋がったと思います。タブレットの利点である即時性と共有化を生かし、ねらいにせまる1つのツールとして、タブレットの活用法を今後も探っていきたいと思います。協働学習の場面では、自分の考えを出し合うだけで終わらないことが大切でした。メモを活用しつつ、新たに得た考えを参考にしながら、自分の考えを再構築する手立てを考えていきたいです。

今回の研究授業では、学年、指導主事の先生方に多くのアドバイスを頂き、とても勉強になりました。小学校の先生方からも、小学校からの視点で貴重な意見を頂き、小中連携の必要性を改めて実感しました。今回の研究授業で学んだことを、日々の授業改善につなげていきたいです。



授業者

2年3組 数学
「一次関数とグラフ」

小松 侑 先生

今回の研究授業では、小学校の先生方からも多くのご意見をいただき、本当に今後の糧になる小中合同研でした。

ICTの活用では、デジタル教科書を使い、一次関数のグラフを見せることを行いました。グラフが直線になる根拠や点の集まりがグラフになる様子をうまく伝えられました。ICTを使うことのメリットを活かして子どもたちの理解も深まってくれたのではないかと思います。

話し合う活動では、子どもたちの意見を引き出すための発問の大切さを改めて実感しました。子どもが「何をどう話し合えば良いのか」を分かりやすくするための発問を心がけていきたいと思います。また、子どもたちが意見を伝える場面では、根拠を引き出し、何故そう思ったのかということを通して授業の中で大切にしていきたいです。

今回は、多くの先生方のご協力、本当にありがとうございました。今後の授業に活かしていき、ICTを活用した協働的な学習を行えるようにしていきます。



授業者

3年1組 英語
「To Our Future Generation」

柳 典代 先生

今回の授業では「防災」「災害」というフレーズに的を絞り、「来日して間もないサム先生にアドバイスや情報を伝える」という現実味ある内容提示で授業を展開しました。サム先生のピンチヒッターとして西見先生に役を引き受けていただき、生徒たちも一層前向きに活動できたと思います。ありがたかったです！ICTを導入部分で使ったのですが、それを展開部分で中心として使うことや、ライティング活動ではグループ活動のまとめとして個の活動に返し、個人の理解を見る部分を作れたのではないかなど、まだまだ考えるべきこと多い授業内容に反省点も多いです。ICTをいかに効率よく、印象強く利用できるかを考えることが私の課題です。今回の授業研で研修部、学年、指導主事の先生方に一緒になって考えて頂き、貴重な意見をくださったことが何よりも嬉しく心強かったです。忘れず今後につなげていきます。



また2学期は、今後の授業研 10月1日(火)に長先生(社会)、11月7日(木)に小石先生、古賀香里先生(家庭)、11月22日(金)に秋吉先生(道徳)、日付は未定ですが11月に島先生の公開授業があります。また、今年、授業研究をされない先生方には11月に行われる交流授業で授業をしていただく予定です。今後も充実した研修となりますよう、先生方のご協力をよろしくお願いいたします。